

災害に強い村づくりをめざして

防災情報システム機器とQ&A Vol. 3

NTTドコモ現行モデル 防水・防魔対応タブレット

画面の構成などは ただいま開発中です 防災情報通信システムタブレット型端末

本体サイズ : 高さ 169mm X 幅 259mm X 厚さ 9.9mm

重さ 589g (電池パック装着時)

1920×1200ドット/フルHDディスプレイ 10.1インチ/WUXGA TFT タッチパネル操作方式 画面仕様

: 気象庁からの緊急地震連報が受信可能

専用の充電用台座が付属しま



防災スピーカー

: 既存の防災スピーカーを使用。 本体

いままで通りの放送が可能。

: 携帯電話用電波による役場からの放送 現行との相違点

非常用の電源を搭載



一よくある質問と答え一

- Q1. いつから使えるようになるの?
 - A. 平成26年4月から開始の予定です。 配布などは準備が出来しだいお知らせします。
- Q2. タブレットはお金がかかるの?
 - A. レンタル料や使用料はかかりません。 電気代と故意の破損はかかります。
- Q3. タブレットは何がみられるの?
 - A. 防災情報・災害時の情報を配信します。 役場からのお知らせも配信を予定してます。
- Q4、自分の持ってるタブレットなどを使いたい。
 - 市販の端末は使えません。

- Q5. 市販のタブレットと同じように インターネットやメールが出来るの?
 - A. 防災専用なのでできません。 迷惑メールがとどいたり、 間違ったサイトに繋がらないためでもあります。
- Q6. 防災スピーカーからの放送はなくなるの?
 - A. これまで通りの放送が流れます。
- Q7. 使い方や故障のときはどこに聞けばいいの?
 - A. 役場の職員が窓口になって対応します。 詳細は準備できしだいお知らせします。

※タブレットは防災情報通信システム専用端末です。

インターネットを見ることはできません。

問合せ:総務課 ☎82−1254(引き続き広報誌にて情報を掲載します)